

コラム：コスパのいいリフォームとは。

「リフォームって大変？時間もコストも掛かるんじゃない？」

そんなお悩み、最初にお客様からよくお聞きする言葉です。正解ではありませんが、そうじゃないとも言えます。やり方によっては時間もコストも抑えたコストパフォーマンスの高いリフォームを実現させることもできるのです。そのヒントは今回の紹介事例にも満載されています。

部分的にリフレッシュ！ココダケリフォーム

せっかくリフォームするんだから、全面的にリフォームをしたい気持ちにもなりますが、実際にはコストも時間もかかり、場合によっては引っ越しもしないといけない場合もあつたりと大事になりがち。まだ使える部分と今変えたほうがいい部分をしっかり吟味することで時間もコストも抑えることができるのです。事例 04 であったように、キッチン本体はまだ使えるから、レンジフードとガスレンジだけを入れ替える、そんな選択も大いにコストダウンになるのです。トイレもしかり、本体を変えずともウォシュレットだけ交換しても、とても快適になります。

まとめてリフォームした方がよい部分、後からリフォームできる部分

住まいを長期的にライフステージで捉えて、今すべきところと後からすべきところを考えることが大事です。前述しましたが、まとめてリフォームしたほうがよいところ、あとからリフォームできる部分を分けて先送りすることも一つの方法です。例えば浴室を工事すると洗面所の壁も手を付けることになるので浴室・洗面室はセットでリフォーム、トイレは機器と内装をセットでリフォームしたほうが効率がよい。一方でどちらも同時にリフォームする必要はないので、優先順位の高い、例えば浴室・洗面所を先にリフォームして、まだ使えるトイレは将来に先送りすることもできます。

リフォーム箇所を厳選。吟味するリフォームがコスパを高めるコツです。

どこをどうリフォームすべきか、今回リフォームするか、将来に先送りするか。なかなか判断は難しいところ。でも安心してください。そのお悩みがあるからこそ、私達ゴーイング・グリーンのプランナーがいるのです。たくさんのお客様との対話の中から、皆様一人ひとりに合ったプランを長期的なスパンで捉えてアドバイス、ご提案させていただいております。迷ったらまずは私達にご相談ください。



浴室リフォームは洗面室の壁にも及ぶ。



トイレの床は朽ちていることも多いので内装と一緒にリフォームすべき。

 こんにちは！
私たちがゴーイング・グリーンです。

長くつきあう やさしいエコリフォーム

「ゴーイング・グリーン」とは「地球にやさしくしよう！」を意味する言葉です。

ガス会社の米山商事が、エコの気持ちのこもった言葉を、リフォーム事業部のブランド名にしました。1969年の創業から、これまで培ってきたサービスとノウハウを活かし、お客様の住まいへの想いやお悩みを共有し、快適な暮らしを共に考えていきます。

家は応急処置的な修繕ではなく、個々の悩みやニーズをよく理解して、長く役に立つリフォームをご提供すること。それがご家族の成長や暮らしを支えると同時に、家そのものが家族の一員として育つことにつながると私達は信じています。ゴーイング・グリーンは、お客様ひとりひとりの日常的・定期的なコミュニケーションを通じて理解した住まいへの悩みやニーズに対し、安全・質・エコにこだわったリフォームサービスをご提供いたします。




米山商事社屋



ゴーイング・グリーンのリフォーム現場

お問い合わせ・ご相談・見積はこちらまで。

 0120-025-218 9:00~20:00
日・祝除

E-mail : info@goinggreen-reform.com

〒223-0057 横浜市港北区新羽町 1526 株式会社 米山商事

ヨネヤマの長くつきあうエコリフォーム
 **Going Green**
ゴーイング・グリーン



リフォーム・ライフスタイルマガジン Vol.06

暮らしのカタチ

WEB サイト : <https://goinggreen-reform.com>

ヨネヤマの長くつきあうエコリフォーム
 **Going Green**
ゴーイング・グリーン

株式会社 米山商事

2018.4 春号



思ったより簡単！ココダケリフォーム

リフォームはコストも時間も掛かって大変と思いませんか？コストを抑えて、機能性も高く、部分的にできる「ココダケリフォーム」。プランナーと一緒にじっくり吟味すれば「思っていたより簡単にできるかも？」と思えるはず。本号ではそんな事例をご紹介します。



アイデア満載の4つのココダケリフォーム

部分的にできる「ココダケリフォーム」。コスパも高く大満足！そんな事例をご紹介します。

事例01：和室のイメージチェンジ・リフォーム

横浜市 K 様邸
内容：和室
期間：20日(和室のみ?)
予算：?万円(和室のみ?)

和室のざらざら砂壁がすべすべ壁に。綺麗にイメージチェンジ！



After：カラーにもこだわってイメージアップ！

Before

賃貸アパートの和室、コストを抑えて綺麗にしたい

賃貸アパートの和室をリフレッシュしたいけどコストも抑えたい。気になる点は2つ。
ザラザラした砂壁とふすまや畳のくたびれた感じ。
予算を抑えて、でも雰囲気が変わるようなリフォームにしたい。和室を洋室に替えるには、それなりの費用がかかります。床、壁と天井はもちろん、窓枠や押し入れも変更が必要になります。でもここはあくまで貸家。費用を抑えた内容にしたいところです。そこで砂壁に石膏ボードを貼って、クロス仕上げにしました。押し入れの襖は洋風の木目調へ。
当初の目論見通り、コストパフォーマンスの高いイメージチェンジが完成しました！

事例02：一部造作家具を併用したキッチン・リフォーム

横浜市 U 様邸
内容：キッチン
期間：7日
予算：220万円

昭和の台所が平成のキッチンへ華麗に変身！



After：ご希望のLIXIL リアルSiと造作家具で仕上げたキッチン。



Before

施工中：間口ぴったりで造作の吊り戸棚を取り付けていきます。

安全で機能的なキッチン。配線もすっきりさせて。

築40年のキッチンには瞬間湯沸かし器が備え付けてありました。時折不具合を起こすようになり何度か修理を重ねて使用していましたが…メーカー修理ではもう難しいとのこととで一大決心。お手入れが簡単なキッチン！娘の家で使用して便利さに驚いたIHコンロ、食洗機の設置！お手入れが簡単なキッチンを！とのご依頼でしたが露出した配線、配管と出窓に組み込まれた食器棚など周りの気になる部分もスッキリしましょうとご提案。付け足してきた配線などが煩雑になっていました。新しいキッチンが備え付けられたときに残念な感じにならないようにとコンセント、スイッチ、リモコンなどの配線も隠蔽しスッキリさせました。

出窓にぴったりサイズの造作の吊り戸棚

出窓に組み込まれた食器棚。
予算の関係で最後まで決めかねましたが現状の不満である、中が見える見えの硝子扉と高さの調節できない固定棚をうっすらと中が見える程度の扉と高さを調整できる可動棚板での製作を提案し設置することになりました。新しいキッチンをどう使いこなすかを考えて楽しそうにしている奥様が印象的なリフォームとなりました。

事例03：サイズアップ浴室リフォーム

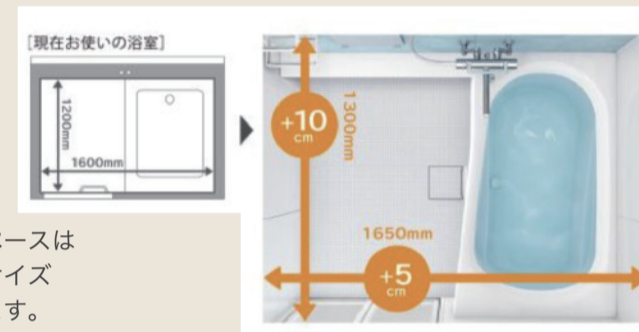
横浜市 W 様邸
内容：浴室
期間：3日間
予算：114万円

広くなったきれいな浴室でお嬢ちゃんもにっこり(^_^)



Before

After(左)：サイズアップ。照明も天井埋め込みでより広さを感じられます。



設置するスペースはそのままサイズアップできます。

設置スペースはそのままサイズアップ浴室が実現

築15年のマンションにお住まいのお客様。浴室と給湯器は15年前のままでした。修理しながら使用していた給湯器もそろそろ限界。二人目のお子様が生じたことを機に浴室のリフォームをすることに。2歳になるお嬢ちゃんはお風呂が新しくなる♪新しくなる♪とお打ち合わせからにこにこ顔でした。

浴室サイズを広げたい。今回TOTO マンションリモデルタイプを採用しました。設置するスペースはそのまま幅5cm、奥行10cmも広がりました。ほか新しい浴室は、掃除もしやすく、温かく、冷めにくく、滑りにくいなどなど。ここには書ききれないほど機能的。

リフォームも無事終わり、広くなった新しいシステムバスの使い心地に満足いただいています。浴槽内には小さな腰掛けもできて、大満足のお嬢ちゃん！

事例04：範囲を厳選したマンションリフォーム

横浜市 K 様邸
内容：浴室、トイレ、内装、給湯器
ガスコンロ レンジフード、
期間：2ヶ月
予算：210万円

範囲を限定。コスパのよいマンションリフォーム



After：奥様が好きなグリーンをベースにしたカラーコーディネート。



Before：よくある賃貸マンションの仕上げでした。



After：柄物も楽しげなイメージです。

リフォーム箇所をしっかりと吟味がコスパの秘訣

お子さんが生まれたことをきっかけに、賃貸で貸していたご両親のマンションをリフォームして住むことになりました。奥さまが好きなグリーンを使った内装にしたい！とのこと。子育てはこれから。不要な支出は抑えなければなりません。必ず替えたいのはトイレ、浴室。設備や内装のうち、傷んでいるところとまだまだ使えるところがありましたので、一箇所ずつご夫妻に確認しながら、<交換/補修/継続使用>を決めていきました。キッチンはコンロとレンジフードの交換だけに。障子は貼り替え、襖はそのまま、クロスは「この部屋のこの面はここまで貼り替える。」室内ドアは交換せずにドアノブだけは交換する、などと細かく打合せを行いました。空室状態でのリフォームでしたので、K様は工事の様子をご覧になっていません。

引渡しの際には、予め部屋ごとのドアを全て閉めておいて、奥さまを先頭にひと部屋ずつお披露目。

ドアを開けて照明を付けるたびに、奥さまはキャーキャー大喜び！担当者は小さくガッツポーズをしたのでした。

